

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和4年11月30日(2022.11.30)

【公開番号】特開2021-113280(P2021-113280A)

【公開日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2021-035

【出願番号】特願2020-6787(P2020-6787)

【国際特許分類】

C 0 9 J 4 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 1 1 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 1 3 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 J 7 / 3 8 (2 0 1 8 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 9 J 4 / 0 2

C 0 9 J 1 1 / 0 6

C 0 9 J 1 3 3 / 0 0

C 0 9 J 7 / 3 8

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年11月21日(2022.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

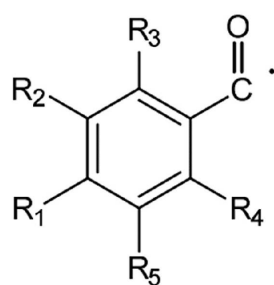
アクリル系粘着主剤と、

活性エネルギー線の照射により下記構造(1)となる光重合開始剤と、

30

窒素原子を有さない過氧化物ラジカル捕捉剤及びヒドロパーオキサイド分解剤から選択される少なくとも1種と、を含有する活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物であって、前記過氧化物ラジカル補足剤は、過氧化物ラジカルを補足した後に、キノンもしくはスチルベンキノンを生成しないラジカル補足剤である、活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物；

【化1】



(1)

40

上記構造(1)中、R₁～R₅はそれぞれ独立に、水素原子、アルキル基、硫黄原子を含む置換基、窒素原子を含む置換基又は酸素原子を含む置換基を表す。

【請求項2】

前記光重合開始剤が、アセトフェノン系光重合開始剤、アシルホスフィンオキサイド系光重合開始剤及びオキシムエステル系光重合開始剤からなる群から選択される少なくとも

50

1種である、請求項1に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。

【請求項3】

前記過酸化ラジカル補足剤はヒンダードフェノール系ラジカル捕捉剤である、請求項1又は2に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。

【請求項4】

前記ヒドロパーオキシド分解剤が硫黄系ヒドロパーオキシド分解剤又はリン系ヒドロパーオキシド分解剤である、請求項1又は2に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。

【請求項5】

(メタ)アクリル重合体を含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。 10

【請求項6】

前記(メタ)アクリル重合体は、水酸基を有する(メタ)アクリルモノマー単位を有し、
前記水酸基を有する(メタ)アクリルモノマー単位の含有量は、前記(メタ)アクリル重合体の全質量に対して20質量%以上である、請求項5に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。

【請求項7】

酸価が1mg KOH/g以下である、請求項1～6のいずれか1項に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。 20

【請求項8】

多官能モノマー及び架橋剤から選択される少なくとも1種をさらに含む、請求項1～7のいずれか1項に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか1項に記載の活性エネルギー線硬化型粘着剤組成物を硬化させてなる粘着シート。

【請求項10】

厚みが100μm以上である、請求項9に記載の粘着シート。

【請求項11】

光学部材貼合用である、請求項9又は10に記載の粘着シート。 30